

地域づくり活動 NPO 事業助成（連携重視）事業 **実績報告**

団体名	特定非営利活動法人 ウィズアス	代表者名	理事長 鞍本長利
事業名	淡路島ユニバーサルツーリズム整備事業 ーバリアフリー調査を通じた、高齢者、障がい者にやさしい観光島の形成ー		

事業実施実績

年 月 日	活 動 内 容
平成 27 年 6 月	【バリアフリー調査項目の検討・調査票の作成】
平成 27 年 7 月	【調査実施のための勉強会の実施】 ・明石工業高等専門学校教授の大塚常彦先生に、今回の調査の趣旨及び経過を伝えて、アドバイスをいただく。
平成 27 年 8 月	【淡路島観光協会に調査先について、アドバイスをいただく】 【調査依頼文書の作成】
平成 27 年 9 月	【調査票及び調査の概要、趣旨などを明記した書類の送付】 ・約 80 か所の観光施設に調査協力の依頼文書を送付
平成 27 年 10 月～12 月	【調査の実施と関係づくり】 ・電話でアポを取った後で訪問。調査と同時に UT への理解や、こんな工夫で対応できるなど、UT への対応方法などを伝える。許可を得て、写真撮りも行う。
平成 28 年 1 月	【セミナー開催】 ・ユニバーサルツーリズムとまちづくり「淡路島ユニバーサルツーリズムを考えるフォーラム」開催
平成 28 年 2 月～3 月	【調査結果の集計と報告書の作成】 ・調査結果をまとめる。 ・観光マップ等に利用しやすく「見える化」する。

効果と成果

<p>（効果） 淡路島島内の観光施設を調査のかたちを取り回ったことで、ハード面を整備できない場合でも、「おもてなし」でカバーできることを普及できました。 ユニバーサルツーリズムの推進を通じて、NPO と観光産業、福祉事業所がつながることができました。</p> <p>（成果） 淡路島にユニバーサルツーリズムの基盤が整備できたことで、淡路島にユニバーサルツーリズムの拠点を設置される見通しがつきました。県内で神戸と淡路島がつながり、今後は姫路や城崎にもつながることが現実味を帯びてきます。</p>

収支決算書

(収入)

項 目	金額(円)
地域づくり活動NPO事業助成金	500,000
自己資金	50,305
合 計	550,305

(支出)

区分	項 目	金額(円)	左のうち助成対象金額(円)
直 接 経 費	人件費	382,500	382,500
	旅費	128,680	117,500
	郵送費	14,826	0
	小 計	526,006	500,000
間接経費(一般管理費)		24,299	0
合 計		550,305	500,000